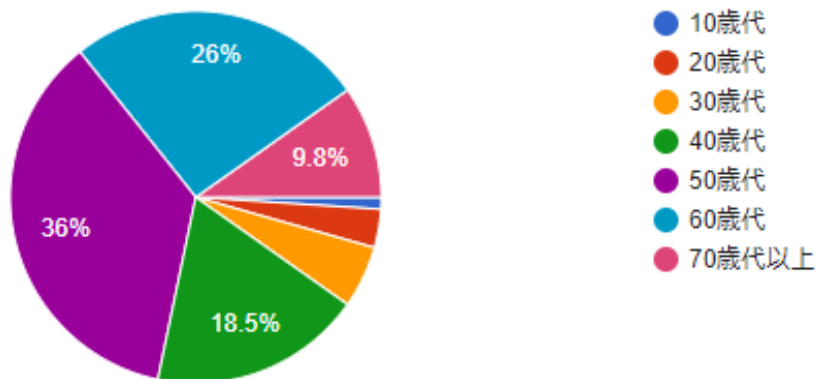


震災と人権に関するシンポジウム 来場者アンケート集計結果

1-1 御自身について、当てはまるものを選んでください。(年齢)

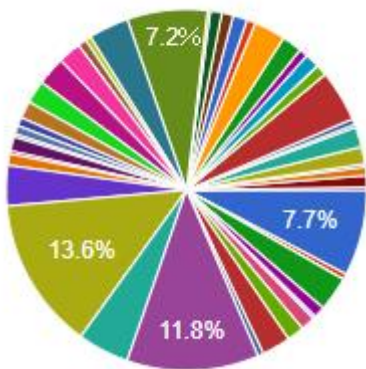
1.	10 歳代	4 件
2.	20 歳代	13 件
3.	30 歳代	21 件
4.	40 歳代	72 件
5.	50 歳代	140 件
6.	60 歳代	101 件
7.	70 歳代以上	38 件
9.	無回答	0 件
	計	389 件



1-2 御自身について、当てはまるものを選んでください。(居住地)

(2)	居住地	
1.	北海道	30 件
2.	青森県	2 件
3.	岩手県	0 件
4.	宮城県	12 件
5.	秋田県	4 件
6.	山形県	1 件
7.	福島県	5 件
8.	茨城県	6 件
9.	栃木県	10 件
10.	群馬県	2 件
11.	埼玉県	46 件
12.	千葉県	18 件
13.	東京都	53 件
14.	神奈川県	14 件
15.	新潟県	4 件
16.	富山県	1 件
17.	石川県	5 件
18.	福井県	1 件
19.	山梨県	3 件
20.	長野県	3 件
21.	岐阜県	6 件
22.	静岡県	8 件
23.	愛知県	10 件
24.	三重県	8 件
25.	滋賀県	3 件
26.	京都府	2 件
27.	大阪府	14 件
28.	兵庫県	28 件
29.	奈良県	1 件
30.	和歌山県	4 件
31.	鳥取県	4 件
32.	島根県	5 件
33.	岡山県	3 件
34.	広島県	11 件
35.	山口県	7 件
36.	徳島県	3 件

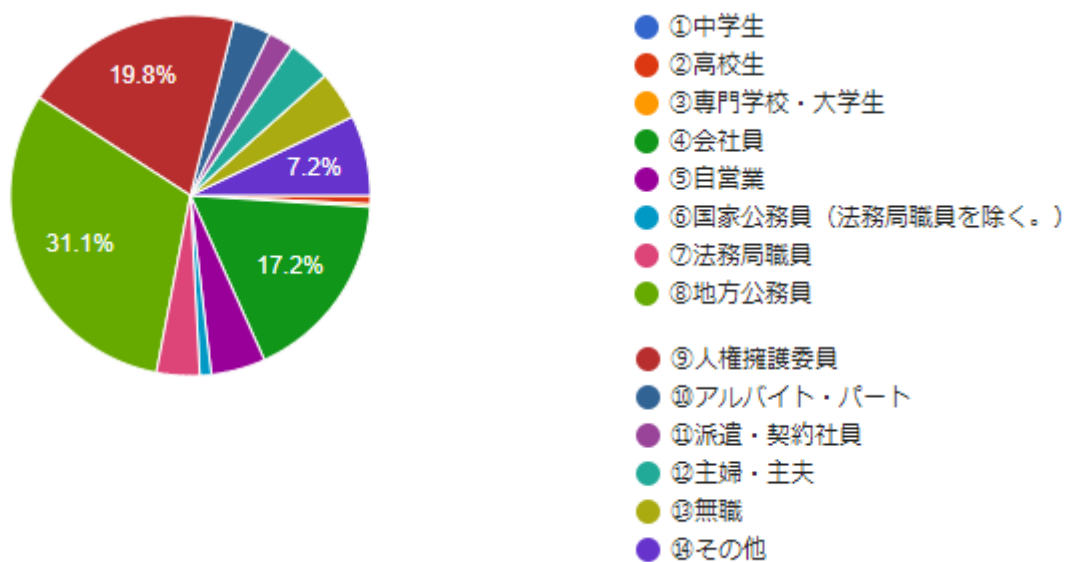
37.	香川県	5 件
38.	愛媛県	0 件
39.	高知県	4 件
40.	福岡県	18 件
41.	佐賀県	2 件
42.	長崎県	1 件
43.	熊本県	7 件
44.	大分県	6 件
45.	宮崎県	1 件
46.	鹿児島県	3 件
47.	沖縄県	4 件
48.	その他	1 件
	無回答	0 件
	計	389 件



- 北海道
- 青森県
- 岩手県
- 宮城県
- 秋田県
- 山形県
- 福島県
- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 新潟県
- 富山県
- 石川県
- 福井県
- 山梨県
- 長野県
- 静岡県
- 愛知県
- 三重県
- 滋賀県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 奈良県
- 和歌山県
- 鳥取県
- 島根県
- 岡山県
- 広島県
- 山口県
- 徳島県
- 香川県
- 愛媛県
- 高知県
- 福岡県
- 佐賀県
- 長崎県
- 熊本県
- 大分県
- 宮崎県
- 鹿児島県
- 沖縄県
- その他

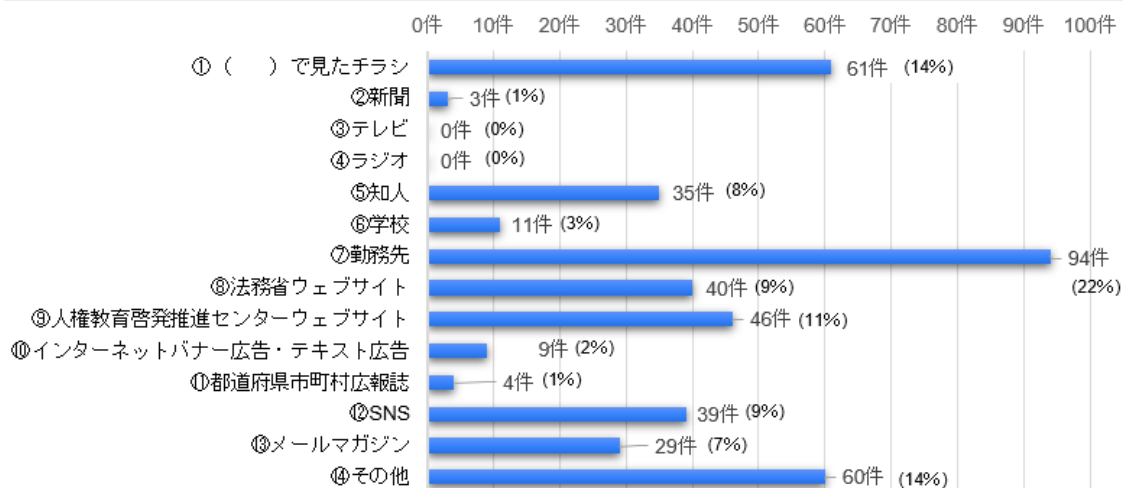
1-3 御自身について、当てはまるものを選んでください。(職業)

1.	①中学生	0件
2.	②高校生	3件
3.	③専門学校・大学生	1件
4.	④会社員	67件
5.	⑤自営業	19件
6.	⑥国家公務員（法務局職員を除く。）	4件
7.	⑦法務局職員	15件
8.	⑧地方公務員	121件
9.	⑨人権擁護委員	77件
10.	⑩アルバイト・パート	13件
11.	⑪派遣・契約社員	9件
12.	⑫主婦・主夫	15件
13.	⑬無職	17件
14.	⑭その他	28件
	無回答	0件
	計	389件



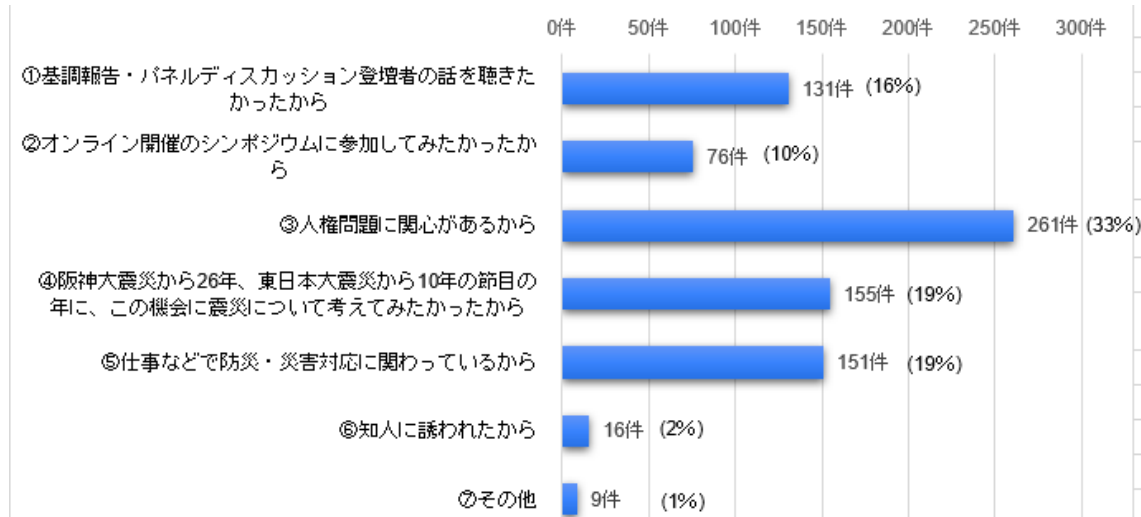
2 「震災と人権に関するシンポジウム」をどのようにして知りましたか。(複数回答可)

1.	① () で見たチラシ	61件
2.	②新聞	3件
3.	③テレビ	0件
4.	④ラジオ	0件
5.	⑤知人	35件
6.	⑥学校	11件
7.	⑦勤務先	94件
8.	⑧法務省ウェブサイト	40件
9.	⑨人権教育啓発推進センターウェブサイト	46件
10.	⑩インターネットバナー広告・テキスト広告	9件
11.	⑪都道府県市町村広報誌	4件
12.	⑫SNS	39件
13.	⑬メールマガジン	29件
14.	⑭その他	60件
	無回答	0件
	計	431件



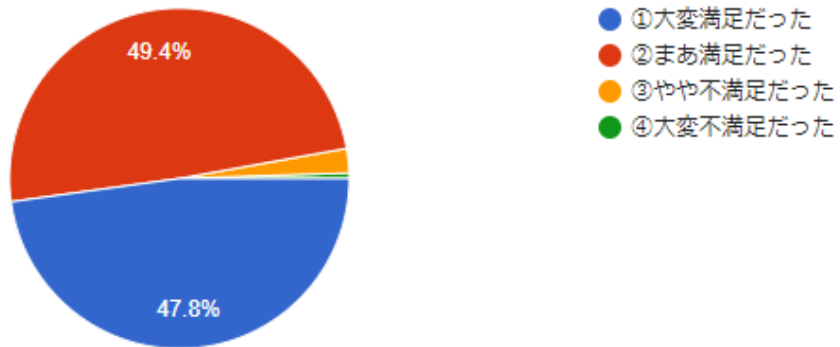
3 このシンポジウムに参加しようと思ったきっかけを教えてください。(複数回答可)

1.	①基調報告・パネルディスカッション登壇者の話を聴きたかったから	131件
2.	②オンライン開催のシンポジウムに参加してみたかったから	76件
3.	③人権問題に関心があるから	261件
4.	④阪神大震災から26年、東日本大震災から10年の節目の年に、この機会に震災について考えてみたかったから	155件
5.	⑤仕事などで防災・災害対応に関わっているから	151件
6.	⑥知人に誘われたから	16件
7.	⑦その他	9件
	無回答	0件
	計	799件



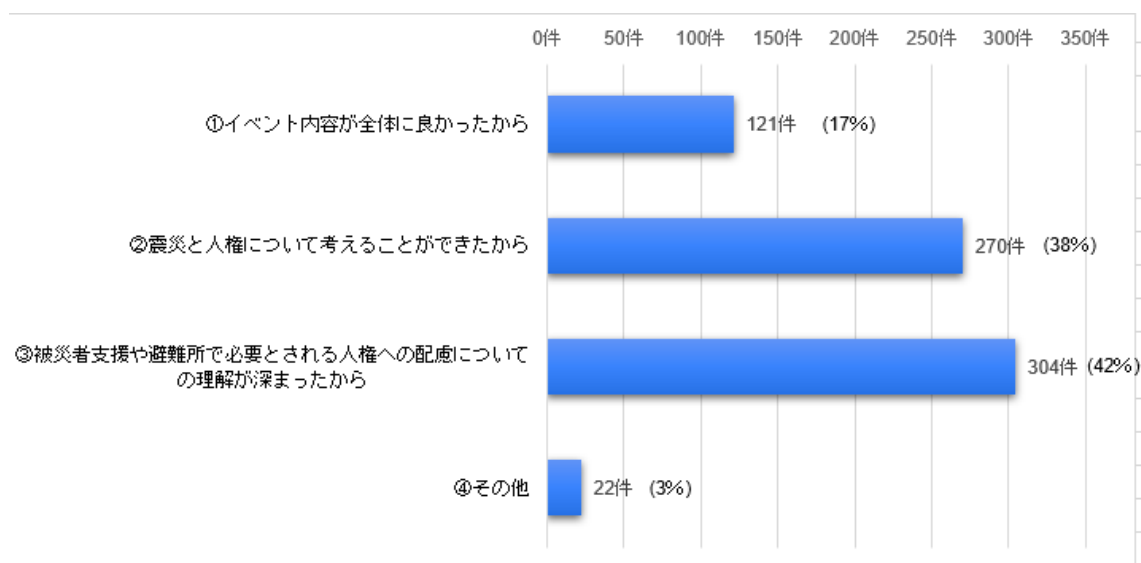
4-1 今回のシンポジウムは全体として満足のいくものでしたか？

1.	①大変満足だった	186 件
2.	②まあ満足だった	192 件
3.	③やや不満足だった	9 件
4.	④大変不満足だった	2 件
	無回答	0 件
	計	389 件



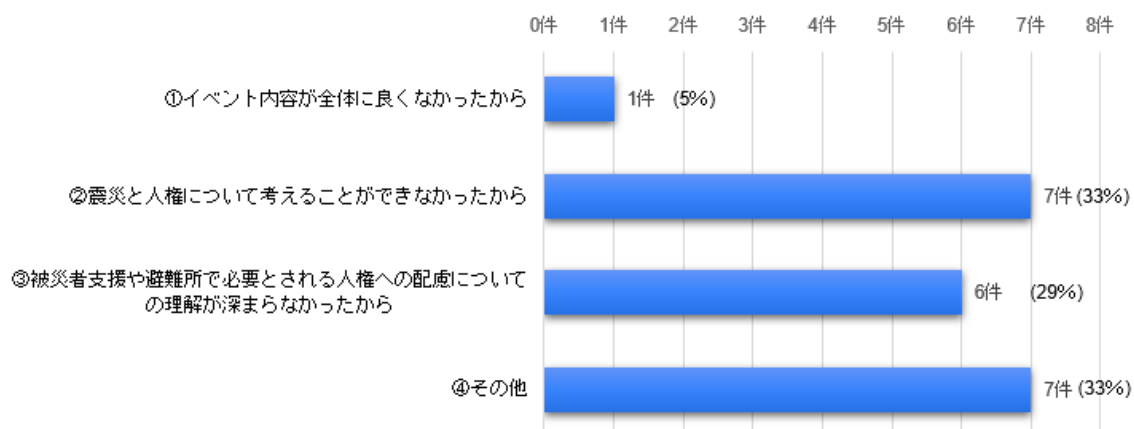
4-2 4-1で「①大変満足だった」又は「②まあ満足だった」とお答えいただいた方に伺います。その理由をお聞かせください。(複数回答可)

1.	①イベント内容が全体に良かったから	121件
2.	②震災と人権について考えることができたから	270件
3.	③被災者支援や避難所で必要とされる人権への配慮についての理解が深まったから	304件
4.	④その他	22件
	無回答	0件
	計	717件



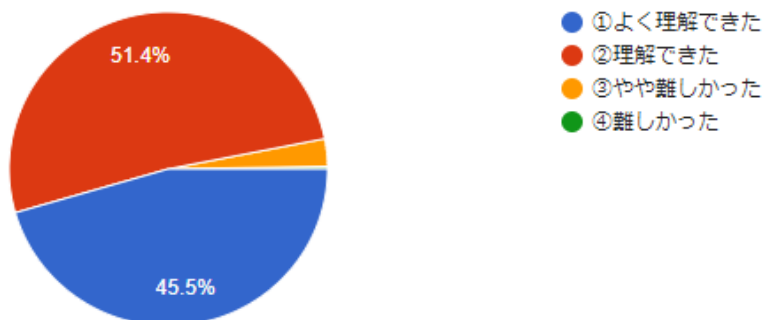
4-3 4-1で「③やや不満足だった」又は「④大変不満足だった」とお答えいただいた方に伺います。その理由をお聞かせください。(複数回答可)

1.	①イベント内容が全体に良くなかったから	1件
2.	②震災と人権について考えることができなかったから	7件
3.	③被災者支援や避難所で必要とされる人権への配慮についての理解が深まらなかったから	6件
4.	④その他	7件
	無回答	0件
	計	21件



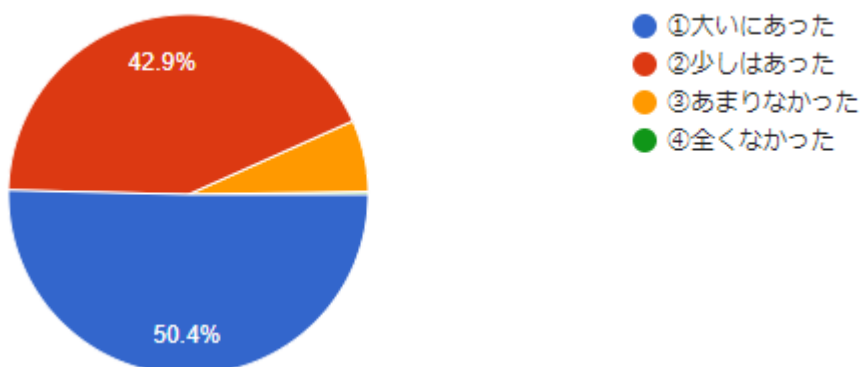
5 基調報告、パネルディスカッションの内容について伺います。

1.	①よく理解できた	177件
2.	②理解できた	200件
3.	③やや難しかった	11件
4.	④難しかった	1件
	無回答	0件
	計	389件



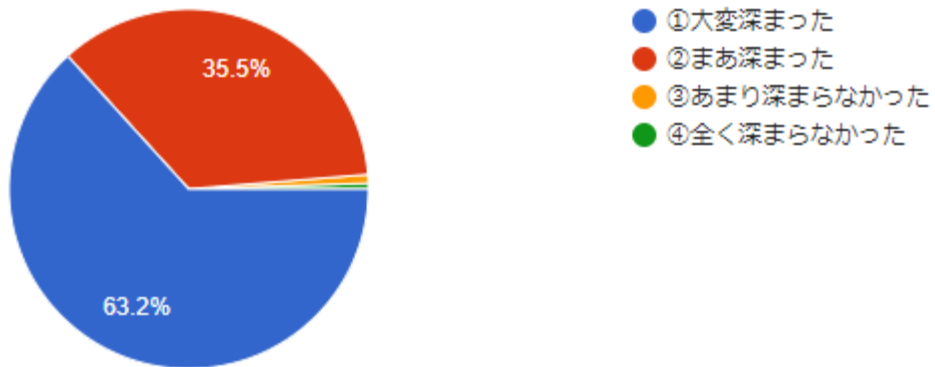
6-1 今回のシンポジウム以前に、震災と人権についてどのくらい関心や理解がありましたか？

1.	①大いにあった	196件
2.	②少しはあった	167件
3.	③あまりなかった	25件
4.	④全くなかった	1件
	無回答	0件
	計	389件



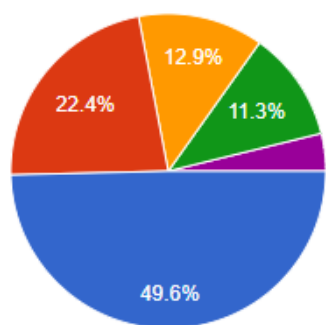
6-2 シンポジウムを終えて、震災と人権についての関心や理解は深まりましたか。

1.	①大変深まった	246 件
2.	②まあ深まった	138 件
3.	③あまり深まらなかった	3 件
4.	④全く深まらなかった	2 件
	無回答	0 件
	計	389 件



6-3 シンポジウムに参加して、なにか行動しようと思いましたか。

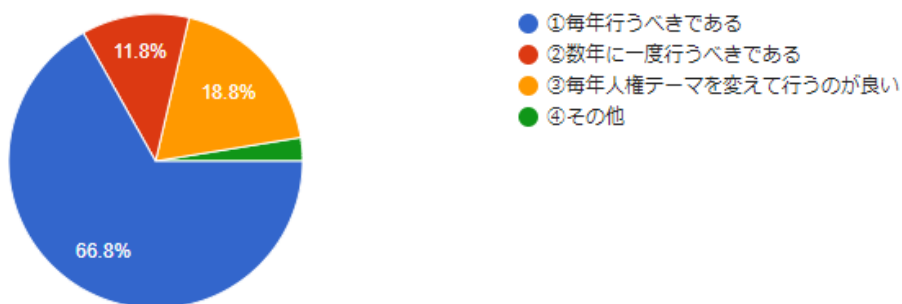
1.	①被災者支援や避難所で人権に配慮するために自分のできることは何かを考えたい	193 件
2.	②被災者の人権問題に関心を持ち、偏見を持ったり、差別しないようにしたい	87 件
3.	③シンポジウムの内容を友達、家族や職場の仲間に説明し話し合いたい	50 件
4.	④他の人権イベントにも機会があれば参加したい	44 件
5.	⑤その他	15 件
	無回答	0 件
	計	389 件



- ①被災者支援や避難所で人権に配慮するために自分のできることは何かを考えたい
- ②被災者の人権問題に関心を持ち、偏見を持ったり、差別しないようにしたい
- ③シンポジウムの内容を友達、家族や職場の仲間に説明し話し合いたい
- ④他の人権イベントにも機会があれば参加したい
- ⑤その他

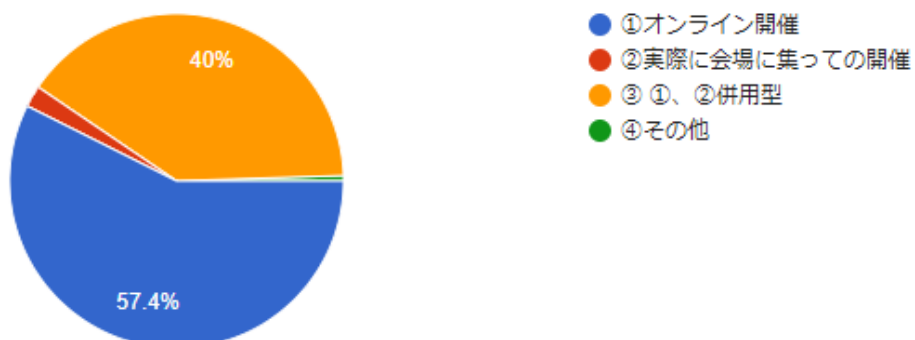
7 これからの震災と人権シンポジウムについて、どう思いますか。

1.	①毎年行うべきである	260 件
2.	②数年に一度行うべきである	46 件
3.	③毎年人権テーマを変えて行うのが良い	73 件
4.	④その他	10 件
	無回答	0 件
	計	389 件



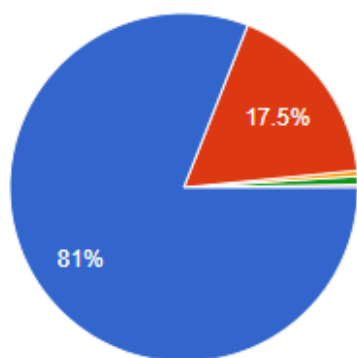
8 当面の開催方法は、どの方法が良いと思いますか。

1.	①オンライン開催	221 件
2.	②実際に会場に集っての開催	8 件
3.	③ ①、②併用型	158 件
4.	④その他	2 件
	無回答	0 件
	計	389 件



9 シンポジウムのオンライン開催について、どう思いますか。

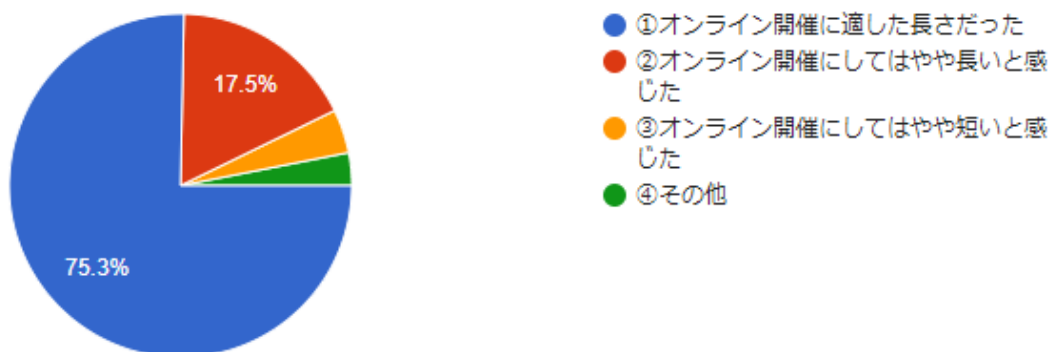
1.	①移動することもなく参加しやすいのでこれからも採用すべき	315 件
2.	②状況に適した開催方法でありやむを得ない	68 件
3.	③参加する方法がよくわからず大変だった	2 件
4.	④画面視聴だとあまり訴えてくるものがない	3 件
5.	⑤その他	1 件
	無回答	0 件
	計	389 件



- ①移動することもなく参加しやすいのでこれからも採用すべき
- ②状況に適した開催方法でありやむを得ない
- ③参加する方法がよくわからず大変だった
- ④画面視聴だとあまり訴えてくるものがない
- ⑤その他

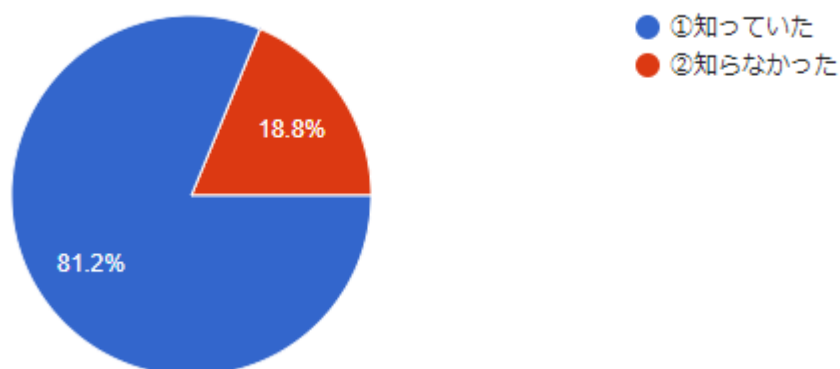
10 シンポジウムの開催時間（2時間）について、どう思いますか。

1.	①オンライン開催に適した長さだった	293 件
2.	②オンライン開催にしてはやや長いと感じた	68 件
3.	③オンライン開催にしてはやや短いと感じた	16 件
4.	④その他	12 件
	無回答	0 件
	計	389 件



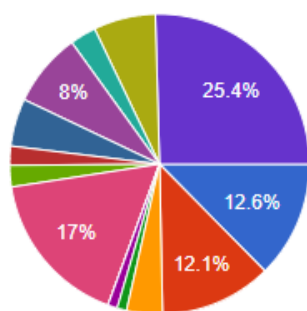
11 本シンポジウムなど、国の人権擁護機関（法務省・法務局・人権擁護委員）が、広く人権啓発活動を行っていることを知っていましたか。

1.	①知っていた	316 件
2.	②知らなかった	73 件
	無回答	0 件
	計	389 件



12 「11」で「①知っていた」とお答えいただいた方に伺います。どのようにして人権擁護機関が行っている人権啓発事業を知りましたか。

1.	①ポスター	47 件
2.	②チラシ	41 件
3.	③パンフレット	15 件
4.	④新聞	3 件
5.	⑤テレビ	2 件
6.	⑥ラジオ	0 件
7.	⑦ウェブサイト	56 件
8.	⑧インターネットバナー広告・テキスト広告	7 件
9.	⑨街頭啓発活動	8 件
10.	⑩学校	19 件
11.	⑪法務省・法務局に来庁した際	30 件
12.	⑫他の公共機関を利用した際	11 件
13.	⑬地方公共団体が発行している広報誌	25 件
14.	⑭その他	52 件
	無回答	0 件
	計	316 件



- ①ポスター
- ②チラシ
- ③パンフレット
- ④新聞
- ⑤テレビ
- ⑥ラジオ
- ⑦ウェブサイト
- ⑧インターネットバナー広告・テキス...
- ⑨街頭啓発活動
- ⑩学校
- ⑪法務省・法務局に来庁した際
- ⑫他の公共機関を利用した際
- ⑬地方公共団体が発行している広報誌
- ⑭その他

13 本日のシンポジウムについての御意見などを、御自由にお書きください。※抜粋

<p>2時間の長さ・内容はとても良かった、考えるキッカケになったと思う。今後も定期的にシンポジウムが開催されるともっと良いと考えます。</p>
<p>ホームレス等弱者への配慮が日本は欠けていると思う。コロナで困ってる雇用保険対象外の方への支援がないことなど。市民や政治が変わらないと未来は暗くなると思う。とても勉強になりました。</p>
<p>登壇者それぞれの専門がバランスよく分かれていて大変勉強になった。ありがとうございました。</p>
<p>非難（ママ）の現場で深く携わった方たちのお話は一般の人間は知り得ないことがあり、考えるきっかけになると思う。市民保護の哲学について学習しようと思う。</p>
<p>各種論文や調査報告だけではわからない、それぞれの方の取り組みの具体を知ることができて良かったです。実践研究を通して減災教育カリキュラムを作成しましたが、今後すべきことがイメージできたため、広島でそれを広げていこうと思っています。パネルディスカッションがとても良かったです。ありがとうございました。</p>
<p>この度はこのような企画でのシンポジウムを開催頂き有り難うございました。地域包括支援センターの相談員として、区民の方からのご相談を受け、様々な立場の方々と連携をさせて頂きながら解決策を模索している日々の中で、このシンポジウムの内容、パネリストの方々の御経験や知識が大変貴重なものと感じました。頂いた資料を読み返し、更に学びを深めたいと思います。今後もこのようなシンポジウムの開催を心待ちにしております。有り難うございました。</p>
<p>外国人のサポートをしておりますが、「自由にお取りください」の正確な日本語の意味が「遠慮しながら1枚ずつお取りください」であるとのお話が強く印象に残りました。</p>
<p>災害弱者といわれる方たちの人権を守っていくことの重要性を改めて考えました。特に外国人や障害のある方々については身近にもたくさんおられるので、今日のシンポジウムでの学びも生かして、自分に何ができるのか考えていきたいと思います。本日はありがとうございました。</p>
<p>吉水さんの『死んでいい命など、ひとつもない』という言葉が心に残りました。 たくさん気づきがありました。ありがとうございました。</p>
<p>私は障害者の親として、元々福祉避難所に興味があり講演会などに参加していたが、今回災害避難所というテーマで、知らなかった現実、知識が沢山あり、大変勉強になった。日本の避難所に対する姿勢も外国と比べての違いを知ったし、差別や偏見……。知らないという事の怖さを感じた、やはり市民保護意識にしても先生の仰る通り、「教育」の大切さを再確認した。何とか変わって欲しい。</p>
<p>避難所では様々な人が集まってくる。一人一人の思いと相手の思いのバランスを一人一人が意識し考え、皆で助け合える、そんな雰囲気づくりがリーダーを軸に皆で一緒に考え運営できれば、そして相手を思いやる大切さを今回のシンポジウムで改めて考えさせられました。教育も大事だと思います。色々な立場の方が少しずつ寄り添える、人間味のある、そんな日本になればいいなあと感じます。微力ながら、たった今から何が自分に出来るか、考えて行動していきたいと思いました。大変有意義でした。ありがとうございました。</p>
<p>登壇者がよかった。様々な立場の方が実体験に基づいた話をしてくださったので心に響きました。全ては「全ての人々が人として大切にされること」「人権」がもとになっていることを再確認しました。</p>

初めてオンライン配信のシンポジウムを見たので、資料がダウンロードできたり、質問が送れることを途中で知った。これなら会場に行く暇がなくても行ったのと同じように見ることができるので、今後もこの方法での配信を希望します。

「命の大切さ」について改めて考えさせられました。また、日本人に多いと思われる「偏見」「差別」の問題は歴史上深いものがあると思われませんが、徐々に変わっていくのだらうと思います。それと、今回出ませんでした、「平等」についての考え方も大切かと思っています。私が東日本大震災のボランティアに行ったとき、救援物資は届いているのに、配布されていない現実があることを聞きました。それは、避難所等に平等に配布できないからだと言いました。今回の講演の中でも避難所により格差がある画像がありました。それはある意味仕方ないことではあると思いますが、お話にもあったように低いレベルに合わせるのではなく、少しでもより良い方向をめざせるように行政の考え方を考えていってもらえるといいなと思いました。それと、共助公助とも、女性の割合を高めることも大切だと感じました。

いろいろな事情をもった人がいることを改めて認識し、誰もが助け合う社会を作っていかななくてはならないと痛感した。何事も初めての対応時は、わからないことばかり。失敗してその人を責めるのではなく、その失敗で何が足りなかったかわかっただけでもよい。要は同じ失敗を繰り返さないことが大事で、その事を次に生かしていくことが大切である。組織をリードしていく人こそ、人権を第一に考え進めていかないといけない。本日は、そんな意味で大変考えさせられた。いろいろな人がいて、どのように対応していくか、熊本大震災の経験を振り返り反省した。視野が狭かったことを痛感しながら話を聞いていた。参加して大変勉強になった。ありがとうございました。

娘の養護学校からのお便りで知り参加させて頂きました。オンラインのため参加できました、ありがとうございました。娘は、寝たきりで、呼吸器を使用しているため、避難は、病院か、自宅の二階への避難を考えています。病院は、難しいと思っています。豪雨のときを考え、二階への避難訓練を行ったりしています。

今回、参加させて頂き、娘や家族の事しか考えていなかった事に気が付きました。榛沢先生の市民の保護されるところで、イタリアと日本の違いに衝撃を受けました。日本でも、できると思います。そのために、私にできる事を知り、学ぶ事をしたいと思います。これから、震災は、増えていくと思っているので、今日、お話を聞いた事をきっかけに、自分の事、家族の事だけでなく、広い視野、視座で行動できるように、勉強をしていきたいと思っています。はるな愛さんの、お話もとても、胸に響きました。「善=美」 それには、教育、教養が大切な事なんですね。私は、避難所生活を経験した事はありませんが、相手の気持ちを思う事はできます。貴重な、体験談をお話くださってありがとうございました。それぞれのパネリスト様のお話も、知らない事だらけだったので、まず知る事から初めて行こうと思いました。これからは、自分だけでなく、隣の人、地域、県、日本、世界と繋がっている事を意識して日々感じて行こうと思います。

市民社会保護理念を根付かせたいと思いました。職能ボランティアの存在が共助に重要な意味を持つと知りました。イタリアの避難所運営に学ぶことが多かったです。友人、知人と考えていきます。

テレビ等メディアで報道されていることしか知りませんでした。現場で活動されている方の意見を聞くことができた事が大変よかったです。